



「あいさつ」「感謝」「周りへの気遣い」

<10月12~14日 行けて良かった修学旅行>

9月いっぱい緊急事態宣言が解除され、全国的に新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が減少してきました。そのような中、10月12日（火）から2泊3日で3年生が修学旅行に行くことができました。本当に、「行くことができた」という表現が的を射ているように感じます。もしかすると、今年も修学旅行は日帰りになるのでは？最悪、行けなくなるのでは？と思ったこともありました。

行けて良かった修学旅行。今回は3年生の言葉で、3日間の旅行をまとめてみました。写真と一緒に楽しんでください。



1日の午後は黒部ダムに行きました。私は初めてでした。電気バスに乗り、長いトンネルで県境を通り、長野県から富山県まで移動しました。駅に着くと、220段の階段を昇り、とても大変でした。でも、良い思い出です。ダムを見た時は雨が降っていて、少し残念でした。しかし、紅葉が見られたり、雨だからこそ見ることができた霧に包まれたダムはとてもきれいで圧倒されました。黒部ダムのような広くきれいな心を持ち、今後の学校生活をより良く送っていきたいです。（5組女子）



雨が上がった中、国宝松本城をバックにクラス写真

大王わさび農場は、水がとてもきれいな所でした。この水は北アルプスからの湧水を使用しています。地面が透き通って見えるほど澄んだ水でわさびは大きく成長していました。昼食の時には、ポテトサラダに少しわさびの風味がありました。でも、ほとんど鼻がつんとせず、とても美味しいものでした。僕たちは食べることができなかったけれど、わさびソフトクリームがおすすめのようでした。（5組男子）

→大王わさび農場でのクラス写真



観光放水期間の最終週でした（黒部ダム）



黒部観光ホテルの周りは自然に囲まれていて窓からの景色はとてもきれいでした。楽しみにしていた夕食は、一人一人に鍋が用意されており、海から離れていても新鮮なお刺身があつたりして、とても豪華であったし、量もたくさんありました。部屋は広くて、とても過ごしやすかったです。部屋の仲間とたくさん遊んだ思い出は一生忘れません。（2組女子）

→夕食前、先生の話を聞きます

雨のため中止になったハイキングに代わり、室内レクを楽しみました。いろいろなゲームを楽しみましたが、一番心に残っているのは、新聞紙を使って高いタワーを作るゲームです。このゲームを通して、仲間との協力や創造力などについて学ぶことができました。インストラクターの方が、いろいろな工夫をしてください、僕たちに良い思い出を残してもらおうと一生懸命になっていることが伝わってきました。すごく楽しいひと時になりました。(1組男子)



室内レク

僕は今までに、岡崎城や犬山城などしか城を見たことがなかったので、まず松本城の大きさとカッコよさに驚きました。黒色を主体とした天守がとても印象的でした。中に入ると、とても古く歴史を感じました。頑丈に作られていることもよくわかりました。天守内の階段がとても急で、昇ったり降りたりすることが怖いほどでした。城の周りに池が広がっていて、攻めににくい城だと思いました。(4組男子)



2日目夕食

「ごちそうさまでした。美味しかったです」「ありがとうございました」これは2日目にお世話になった RAKO 華乃井ホテルで多く聞こえた声です。先生の「コロナ禍で修学旅行に行けるのは、旅行を受け入れてくださるホテルの方や旅行会社の方のおかげである」という言葉に、私たちの行動が少し変わってきた結果だと思います。感謝を伝えたり、あいさつをしたりすることで、とてもさわやかに過ごせることができました。多くの方のおかげで、楽しい修学旅行にすることができました。(3組女子)



りんご狩り

3日目は、朝から良い天気になりました。りんご狩りでは、一人が3個ずつりんごを自分の手で狩り、ビニール袋に入れて持って帰ることができました。グループで一番重いりんごを競い合う「重さ選手権」では、暫定1位になったようで、その時はすごくうれしかったです。自分の手で狩ったりんごは、今まで食べたりんごの中でも一番美味しいかったです。(4組女子)



←馬籠宿にて

馬籠宿は、今回の修学旅行の中で唯一、飲食が許されていた場所だったので、班の仲間で食べることが楽しかったです。僕は長野名物の「おやき」を食べました。愛知県では食べることができないもので、すごく美味しいかったです。馬籠宿は歴史を感じる街並みで、愛知県ではできない貴重な体験になりました。修学旅行中は雨が続いていましたが、馬籠宿ではきれいな青空が広がっていたので、思い切り楽しむことができました。(3組男子)

1日目は楽しさが勝ってしまい、テンションが上がり気味の子が多く、ルールが守られていない部分が気になりました。2日目になると、食事やバス車内の過ごし方が良くなり、成長を感じられるようになりました。3日目には、先生に何も言われなくても、進んで良い行動がとれたように感じました。全体を通して、周囲の人にはあいさつをしたり、お礼の言葉が言えたことが良かったです。(2組男子)

修学旅行を通して、3年生は「あいさつ」「感謝」「周りへの気遣い」を目標に過ごしました。1日目は班行動が多く、一般的の観光客の方に会う機会もあったけど、あまり目標が達成できていないような気がしました。しかし、先生方からの話もあり、2日目以降はずいぶん変わってきたように思います。ホテルの方への感謝の言葉も多く聞かれ、黙食の意識も高まつてきました。3日目は、1日目と同じように班での活動が中心でしたが、1日目とは全く違った集団になったようにあいさつや感謝、気遣いができていました。修学旅行でできるようになったこの3つは、これからの中学校生活でも大切にしていきたいです。(1組女子)

